

研究実施のお知らせ

2025年2月21日 ver.1.2

研究課題名

電気インピーダンス特性による穿刺吸引組織診検体適正評価の試み

研究の対象となる方

2022年7月から2025年2月までに超音波内視鏡下穿刺吸引組織診または透視下胆管生検を行った患者のうち、病理診断用に作成されたプレパラートの状態が良い患者。

研究の目的・意義

膵がん、胆道がんなどの病理診断には微小な検体を用いるため、検体の電気インピーダンス特性を利用し迅速な検体量評価を可能にすることを目的にします。さらに将来の機器開発を目指します。

研究の方法

2022年7月から2025年2月までに超音波内視鏡下穿刺吸引組織診または透視下胆管生検を行った患者の病理診断用に作成されたプレパラートの状態が良い10から30症例の病理画像データと診断名を収集し、電気インピーダンス特性を利用した検体適正評価のシミュレーションを行います。収集したデータは個人を特定できない状態で扱い共同研究機関である POSH WELLNESS LABORATORY 株式会社へ記録媒体を介して書留で郵送します。

研究の期間

2025年4月23日～2027年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が共同で行います。

研究代表者

ふくばのふひこ
福庭暢彦

島根大学医学部内科学講座内科学第二
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
TEL: 0853-20-2190

共同研究機関

[研究機関]

島根大学医学部第二内科

POSH WELLNESS LABORATORY 株式会社

[研究責任者] [研究機関の長]

福庭暢彦

石原俊治

根武谷吾

根武谷吾

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

ふくばのふひこ
福庭暢彦

島根大学医学部内科学講座内科学第二
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
TEL: 0853-20-2190